

九州産業大学創立60周年記念 美術館特別所蔵品展

名品は師なり

教育用標本としての芸術コレクション

鴨居玲
有司男
篠原彫刻
熊谷守一
東松照明

藤田嗣治

横尾忠則

益川繁三
棟方志功

宮本三郎

細江英公

野見山曉治

2018.9.13 THU—9.24 MON

九州国立博物館ミュージアムホール

主催：九州産業大学

入場無料

九州産業大学は、1960年に九州商科大学として開学しました。本学では芸術学部を中心に、これまで美術、工芸、デザイン、写真など多くの教育用標本を収集してきました。今回は、2020年に九州産業大学が創立60周年を迎えるにあたり、本学が半世紀を越えて収集してきた教育用標本（芸術コレクション）の中から選りすぐりの名品を一堂にご紹介します。本展では、多様に展開されてきたアート史を本学のコレクションを通して辿るとともに、九州の地において本学が果たしてきた美術教育の役割を振り返ります。

関連イベント情報

講演会 「なぜ絵を描き続けるのか？」
講演者：画家 野見山曉治氏（東京藝術大学名誉教授）

日時：2018年9月17日（月・祝）
14時30分～16時30分（受付14時～）
場所：九州国立博物館研修室
内容：本学の美術教育に縁のある野見山曉治氏をお迎えし、福岡県出身で現在も精力的に芸術活動を行う氏の芸術家人生を振り返る。

要申込 定員60名 ※申込多数の場合は抽選 **参加無料**
申込方法：メールにてお申込ください。
宛先：ksumuseum@ip.kyusan-u.ac.jp
件名：野見山曉治氏講演会申込
内容：氏名（ふりがな）、住所、電話番号、年齢
申込締切：8月31日（金）
問合せ先：九州産業大学美術館（担当：小栗積）TEL:092-673-5160
※8月5日～8月20日は夏季休業のため問合せ不可

開会式

日時：2018年9月13日（木）
10時～10時30分
場所：九州国立博物館ミュージアムホール前中央エントランス

ギャラリートーク（学芸員による作品解説）

日時：2018年9月15日（土）・23日（日・祝）14時から30分開
場所：九州国立博物館ミュージアムホール 申込不要
内容：担当学芸員が展覧会の見どころを紹介する。

九州国立博物館へのアクセス



主催：九州産業大学 共催：九州国立博物館
後援：福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、
（公財）福岡市文化芸術振興財団、朝日新聞社、西日本新聞社、
毎日新聞社、読売新聞社、NHK福岡放送局（※要問合せ）
企画：九州産業大学美術館



九州産業大学美術館
Museum of
Kyushu Sangyo University

開館時間
9時30分～17時00分
（入館は16時30分まで）
金曜日・土曜日【夜間開館】
9時30分～20時00分
（入館は19時30分まで）
会期中休館日なし

